

岡山連盟新型コロナウイルス感染への方針について

令和3年5月9日
ボーイスカウト岡山連盟
理事長
県連盟コミッショナー

令和2年から感染が拡大している新型コロナウイルスは、最近ではより感染力が強い変異株が確認されている状況です。岡山県は政府による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の実施区域には該当しないものの、4月23日にはステージ3に移行するなど感染者数が増大したことから、岡山県では夜間の不要不急の外出や感染拡大地域との往来の自粛、会話時のマスク着用そして県外参加者が見込まれるイベントの開催方法の変更や延期などを呼びかけています。

これを受け、当連盟では4月25日に開催を予定していたセーフ・フロム・ハームセミナーを延期しましたが、このセミナーは

- ・定員100名の部屋に対し、70名近い参加者数がある
- ・比較的広範囲の地域からの参加である
- ・ディスカッションが予定されている
- ・開催期限がなく「不急」である

ことを考慮し判断したものです。

一方で、県内においても地域により感染状況は一樣でないことから、県内一律に活動を自粛することは適切ではないことが考えられます。さらに、感染拡大のピークが数回到来するなど1年以上に渡る活動制限期間の長期化、指導者やスカウト保護者の職場による活動制限の有無そして岡山連盟のこの度のセミナー実施延期などを受け、各団・隊の活動を今後どのように考えて行っていくべきか判断に困っているという相談も寄せられています。これらのことを考慮し、下記のとおり当連盟の方針を定めますので、今後はこの方針に基づき感染症対策を十分に講じたうえで、活動を行ってくださいますようお願いいたします。

記

1. 緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の実施区域となった場合には、政府や県の要請に則った対応（対面活動の自粛など）を行う。
2. 緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の対象外の地域では、県や市町村からの活動自粛要請があればそれに従う（県境を越えての活動自粛など）。
3. 1、2以外の場合は、近隣の学校園や部活動の活動状況や以下の資料を参考に、スカウトや指導者及びその家族の状況を踏まえて各団で判断し、保護者やスカウトに説明したうえで、工夫して活動を行う。
 - ・日本連盟
スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン
https://www.scout.or.jp/member/covid19_scout_guideline/
 - ・文部科学省
(1) 「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準
https://www.mext.go.jp/content/20200609-mxt_syoto01-000007788_2.pdf
(2) 新型コロナウイルス感染症に対応した持続的な学校運営のためのガイドライン
https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00049.html
(3) 学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル
～「学校の新しい生活様式」～
https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00029.html